

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育G		作成者	安田 紀章	
事業コード	100102 - 4	事業名	事務局費			<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
		(細事業名)	永井明奨学金				
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち					
	章	1. 学校教育の推進					
	節	2. 教育活動と教育環境の充実					
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 経済的理由によって高等教育の機会を損なうことのないよう、永井明奨学金制度の利用促進に努めます。					
参考	村長公約での位置付け	番 号					
		細項目					
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値
③ 事業の概要	永井明奨学資金(故永井明氏の志により創設された基金) 【対象者】村内在住で向学心に富み高校・大学等に修学しようとする学生生徒で、経済的理由により修学が困難で修学資金の貸付けを必要とする方 【内容】①奨学資金の貸付け…高校等は月額30,000円以内、大学等は月額50,000円以内 ②入学等一時金の貸付け…高校等は150,000円以内、大学等は400,000円以内						
④ 事業の内容	事業内容		H26実績	H27実績	H28実績		
	永井明奨学金貸付		8,640千円	5,790千円	3,870千円		
			千円	千円	千円		
			千円	千円	千円		
			千円	千円	千円		
この事業の決算額等		決算額	8,640千円	5,790千円	3,870千円		
		うち一般財源等	8,640千円	5,790千円	3,870千円		
		国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )				
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	故永井明氏のご厚志を大切に、本村在住の学生が経済的理由により修学が困難にならないよう奨学資金貸付を実施 ・平成25年度貸付実績 8名 3,840,000円 ・平成26年度貸付実績 13名 8,640,000円 ・平成27年度貸付実績 11名 5,790,000円 ・平成28年度貸付実績 9名 3,870,000円						
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度	住民要請・要望度	緊急度・必要性	改善点	先見性・将来性
	○ 10 低い	○ 10 高い	○ 10 高い	○ 10 高い	○ 10 高い	5 全くない	○ 10 高い
	7 やや低い	7 やや高い	7 やや高い	7 やや高い	7 やや高い	○ 3 少ない	7 やや高い
	4 やや高い	4 やや低い	4 やや低い	4 やや低い	4 やや低い	1 多い	4 やや低い
	1 高い	1 低い	1 低い	1 低い	1 低い	/ / /	1 低い
		合計		53			
⑦ 住民や民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み		左の理由	故永井明氏から村への寄付によって創設された制度なので行政が担当するべきである。			

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向	<p>《課題・問題点》 平成27年度は未償還者(現在は償還済み)があり、また、遅延者もいることから、制度を理解させて償還に対する意識を高める必要がある。</p> <p>《改善の方向》 貸付については、例年どおり制度の周知を行う。 償還遅延者がやや増えてきていることから、借入者との連絡を密にし償還遅延防止に努める。 また、貸付時に将来の返済計画の指導や借入額の助言を含め、より一層のPRに努める。</p>
--------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

⑨ 平成28年度の取組み	<p>中学校3年生の保護者に対し、昨年度同様に進学に向け貸付制度について周知をしている。また、大学進学者に対し、村広報紙やホームページで周知をしている。</p>
⑩ 課題・問題点	<p>平成28年度は未償還者があり、また、遅延者もいることから償還に対する意識改革を行う必要がある。</p>
⑪ 今後の取組み・方向性	<p>貸付については、例年どおり制度の周知を行う。 償還遅延者が増えてきていることから、連絡を密にし償還遅延防止に努める。 また、貸付時に将来の返済計画の指導や借入額の助言を含め、より一層のPRに努める。</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

⑫ 村長ヒアリングによる評価結果	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見	
⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

事業コード		事業名		所 属	教育委員会教育G	作成者	安田 紀章								
100104 - 3		教育振興費 (細事業名) 特別支援補助員導入				<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続									
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち													
	章	1. 学校教育の推進													
	節	2. 教育活動と教育環境の充実													
	主要な施策・事業に記載の目的 <input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 子ども一人ひとりに応じた支援が行えるよう、特別支援連携協議会での連携や情報交換、中札内高等養護学校教職員の専門的知識の活用や巡回相談事業の活用などによる支援体制の充実に努めます。														
参考	村長公約での位置付け		番号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます。										
			細項目	①	確かな学力の向上、健やかな心身を育む教育環境の整備										
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目			現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値						
	特色ある教育内容の充実満足度			48%					50%						
③ 事業の概要	特別な支援を必要とする児童生徒に対し、担当教員を補助し生徒の生活指導や学習のサポートを行っていく職員を村費負担で雇用する。														
④ 事業の内容	事業内容				H26実績	H27実績	H28実績								
	特別支援補助員(中札内小学校)				4,732千円	6,857千円	6,746千円								
	特別支援補助員(中札内中学校)				2,208千円	2,421千円	2,050千円								
	特別支援補助員(上札内小学校)				千円	1,274千円	千円								
					千円	千円	千円								
					千円	千円	千円								
	この事業の決算額等				決算額		6,940千円	10,552千円	8,796千円						
うち一般財源等					6,940千円	10,552千円	8,796千円								
国・道補助					<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )										
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果															
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点	先見性・将来性					
	10	低い	○	10	高い	○	10	高い	○	5	全くない	○	10	高い	
		7	やや低い		7	やや高い		7	やや高い		3	少ない		7	やや高い
	○	4	やや高い		4	やや低い		4	やや低い		1	多い		4	やや低い
		1	高い		1	低い		1	低い		/	/		1	低い
											合計	49			
⑦ 住民や民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み				左の理由		学校職員の配置であることから行政で行う。								

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》                  支援を必要とする児童が増えてきている。                  保護者の理解が不可欠であるため、制度の説明、助言、グレーゾーンの児童生徒への支援が必要である。</p> <p>《改善の方向》                  交流学習の支援として、中札内小学校3名、中札内中学校1名の支援員を配置している。                  児童相談所巡回相談後の「地域診断会議」において保護者等の情報収集をし、保護者へは教育巡回相談の開催等についての情報発信を行う。                  また、特別支援連携協議会、情報交換会、教育支援委員会を開催し、適正な支援ができるよう取り組む。                  中学校に入ってから知的レベルが低いと思われる生徒が普通学級に入学した案件が発生しているため、平成29年度から小学校で知能テストを実施する。(3年生・5年生。※平成29年度に限り実施していない6年生と中学校1年生を追加。)</p>
---------------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援補助員を中札内小学校へ3名、中札内中学校へ1名配置している。</li> <li>・支援が必要な児童生徒へ適切に対応するため、特別支援連携協議会のほかに、保育園・小学校情報交換会を開催し、適切な支援ができるよう取り組んでいる。</li> <li>・特別な支援を必要とする児童生徒への理解を深めることを目的として、2村特別支援教育研修会を開催し、特別支援補助員も参加している。</li> </ul>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<p>今後も支援を必要とする児童生徒を的確に把握し、担当教員を補助し児童生徒の生活指導や学習のサポートを行う職員を適切に配置する必要がある。</p>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<p>今後も、支援が必要な児童生徒への適切な支援を行うため、特別支援補助員を配置する。                  ・今年度は、中札内小学校3名、中札内中学校1名を配置している。</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所属	教育委員会教育G		作成者	安田 紀章						
事業コード	100104 - 4	事業名	教育振興費			<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続					
		(細事業名)	スクールカウンセラー事業									
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち										
	章	1. 学校教育の推進										
	節	2. 教育活動と教育環境の充実										
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 学校組織をあげた子どもの様子の早期気づきや、スクールカウンセラーによる相談・支援体制の充実を図り、いじめや不登校などを生み出さない学校環境づくりに努めます。										
参考	村長公約での位置付け	番号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます。								
		細項目	①	確かな学力の向上、健やかな心身を育む教育環境の整備								
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値					
	特色ある教育内容の充実満足度	48%					50%					
③ 事業の概要	毎週木曜日にカウンセラーが学校訪問し、児童生徒のカウンセリング及び教員や保護者に対して助言・指導・カウンセリングを実施している。 ※中小:第1木曜日 上小:第3木曜日 中中:第3木曜日を除く毎木曜日											
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績						
	スクールカウンセラー報酬			1,142千円	1,165千円	798千円						
				千円	千円	千円						
				千円	千円	千円						
				千円	千円	千円						
				千円	千円	千円						
この事業の決算額等			決算額	1,142千円	1,165千円	798千円						
			うち一般財源等	1,142千円	1,165千円	798千円						
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )								
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果												
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性	
		10低い	○	10高い	○	10高い	○	10高い		5全くない	○	10高い
	○	7やや低い		7やや高い		7やや高い		7やや高い	○	3少ない		7やや高い
		4やや高い		4やや低い		4やや低い		4やや低い		1多い		4やや低い
		1高い		1低い		1低い		1低い		/		1低い
											合計	50
⑦ 住民や民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		教育的配慮でプライバシーの問題もあり、行政が行うべき課題である。						

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向	<p>《課題・問題点》 不登校児童・生徒の数は少ないが、長期間の不登校が続いているケースがある。</p> <p>《改善の方向》 カウンセリングが必要なケースに気軽に活用してもらうため、定期的に各学校から保護者等に発行される「たより」にスクールカウンセラーについて掲載し、周知を図る。</p>
--------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

⑨ 平成28年度の取組み	毎週木曜日(中小第1、上小第3、中中第1第3以外)をスクールカウンセラーの配置日としている。
⑩ 課題・問題点	いじめ、不登校等で悩んでいる児童・生徒・保護者は潜在化している可能性があることから、スクールカウンセラーの存在について、より一層のPRに努める必要がある。
⑪ 今後の取組み・方向性	定期的に各学校から保護者等に発行される「たより」にスクールカウンセラーについて掲載し、周知を図る。

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

⑫ 村長ヒアリングによる評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見	
⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止

事務・事業評価書

		所属	教育委員会教育G		作成者	安田 紀章						
事業コード	100108 -	事業名	国際交流費			<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続					
		(細事業名)										
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち										
	章	1. 学校教育の推進 及び 2. 社会教育、文化、芸術の振興										
	節	2. 教育活動と教育環境の充実 及び 2. 国際・地域間交流の推進										
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし ・外国人語学講師を各学校に派遣し、英語でのコミュニケーション能力の向上を図るとともに、エルマ市中学生との相互訪問交流を学校全体での取組とし、国際社会に対応しうる教育を推進します。 ・アメリカ・エルマ市への中学生派遣とエルマ市中学生の受け入れを通じた派遣交流研修事業を実施します。										
参考	村長公約での位置付け	番号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます								
		細項目	②	地域のみなさんで子どもを育む「共育」の推進								
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項	目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値				
③ 事業の概要	アメリカ合衆国ワシントン州エルマ市の中学生と本村の中学生が、毎年、相互に約2週間の行程でホームステイによる派遣研修と受け入れを実施。(平成27年度まで) 平成27年度の派遣から、オーストラリア・モルヤ・ハイスクールへの派遣を実施している。 平成28年度からは、モルヤ・ハイスクールからの受け入れも実施し、相互交流している。											
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績						
	国際交流事業補助金			1,694千円	4,208千円	3,186千円						
	随同行旅費等			859千円	1,253千円	1,303千円						
				千円	千円	千円						
				千円	千円	千円						
				千円	千円	千円						
この事業の決算額等			決算額		2,553千円	5,461千円	4,489千円					
			うち一般財源等		2,553千円	5,461千円	4,489千円					
			国・道補助		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )							
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	将来国際社会に対応できる、豊かな人間性の育成を図ることを目的として実施 ・平成25年度派遣人数 中学2年生 9人(アメリカ合衆国・ワシントン州・エルマ市) ・平成26年度派遣人数 中学2年生 7人(アメリカ合衆国・ワシントン州・エルマ市) ・平成27年度派遣人数 中学2年生 6人(オーストラリア・ニュー・サウスウェルズ州・モルヤ市) ・平成28年度派遣人数 中学2年生 7人(オーストラリア・ニュー・サウスウェルズ州・モルヤ市)											
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性	
	10	低い	10	高い	10	高い	10	高い	5	全くない	10	高い
	7	やや低い	7	やや高い	7	やや高い	7	やや高い	3	少ない	7	やや高い
	4	やや高い	4	やや低い	4	やや低い	4	やや低い	1	多い	4	やや低い
	1	高い	1	低い	1	低い	1	低い			1	低い
											合計	33
⑦ 住民や民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		派遣先や中学校、保護者の会との連携が必要のため行政が主体となっていく。						

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向	<p>《課題・問題点》 オーストラリアへの初めての派遣であったことから、モルヤハイスクールやホームステイ先との調整不足の場面があったため、事前に十分な調整が必要。 受入については、歓迎の気持ちを伝えているが、相手側の都合もあり未定の状況であるため、今のところ相互交流事業にはなっていない。</p> <p>《改善の方向》 今年度についても、オーストラリア・ニュー・サウスウェルズ州・モルヤハイスクールへの派遣を行う。 受け入れについては、未定であるが相互交流が望ましいことから、相手側の意向を確認しながら受け入れ体制を整える。</p>
--------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

⑨ 平成28年度の取組み	<p>今年度からモルヤハイスクールの研修生の受入を実施。1月17日から24日までの8日間10名が来村し、ホームステイをしながら、中学校での交流のほか日本文化の体験などを行った。 派遣については、3月16日から28日までの13日間、オーストラリア・ニュー・サウスウェルズ州・モルヤ市へ中学校2年生7名の派遣を行った。</p>
⑩ 課題・問題点	<p>モルヤ市側は、個人が窓口になっており、組織的な取組みになっていないため、派遣・受入ともに不安要素が多い。</p>
⑪ 今後の取組み・方向性	<p>派遣先の変更も含め内容を検討し、今年度の事業を継続する。</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

⑫ 村長ヒアリングによる評価結果	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input type="checkbox"/> 継続    <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p> <p>・新たな派遣先も含めて事業内容を検討すること。</p>
⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見	
⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input type="checkbox"/> 継続    <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>



事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育G		作成者	安田 紀章									
事業コード	100109 -	事業名	語学指導講師費			<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続									
		(細事業名)													
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち													
	章	1. 学校教育の推進													
	節	2. 教育活動と教育環境の充実													
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 外国人語学講師を各学校に派遣し、英語でのコミュニケーション能力の向上を図るとともに、エルマ市中学生との相互訪問交流を学校全体での取組とし、国際社会に対応しうる教育を推進します。													
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます。											
		細項目	①	確かな学力の向上、健やかな心身を育む教育環境の整備											
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値								
	特色ある教育内容の充実満足度	48%					50%								
③ 事業の概要	小・中学校における英語指導及び授業補助や特別活動や総合的な学習の時間への協力を行っている。また、国際交流事業における事前研修講師や交流歓迎会行事への通訳等も依頼している。														
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績									
	語学指導講師委託			千円	千円	千円									
	語学指導講師報償			958千円	968千円	884千円									
				千円	千円	千円									
				千円	千円	千円									
	この事業の決算額等			決算額	958千円	968千円	884千円								
うち一般財源等				958千円	968千円	884千円									
国・道補助				<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )											
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果															
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性				
	10	低い	○	10	高い		10	高い	○	5	全くない	○	10	高い	
	○	7	やや低い		7	やや高い	○	7	やや高い	○	3	少ない		7	やや高い
		4	やや高い		4	やや低い		4	やや低い		1	多い		4	やや低い
		1	高い		1	低い		1	低い					1	低い
												合計	47		
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		ALTは時間講師委託で(報償費)を行っている。									

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向	<p>《課題・問題点》 小学校における英語学習について、より一層の充実が求められている。</p> <p>《改善の方向》 平成28年度の各学校の指導計画による時間割に合わせ、講師の派遣を行う。</p>
--------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

⑨ 平成28年度の取組み	各学校の教育課程に沿った取組みを実施している。
⑩ 課題・問題点	次期学習指導要領では、現在小学校5・6年生で行われている外国語活動が平成32年度から正式に教科化されることとなり、また、小学校3・4年生で外国語活動が実施されることになる。これに伴い、平成30年度からの2年間は移行期間とされており、ALTの確保など、体制整備が必要となる。
⑪ 今後の取組み・方向性	各学校の指導計画に合わせた講師の派遣を行う。 平成30年度に向けてALTの確保など、指導体制について検討する。

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

⑫ 村長ヒアリングによる評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 ・ALTの確保について早めの対応をすること。
⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見	
⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ		作成者	明上 幸太									
事業コード	100506 - 1	事業名	社会教育振興費			<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続								
		(細事業名)	ポロシリ大学												
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち													
	章	2. 社会教育、文化、芸術の振興													
	節	1. 社会教育の推進													
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし ・シニア世代の学習意欲や社会参加を促していくために「ポロシリ大学」を開講します。また、学生自らが主体となって学習を進めていけるよう支援します。													
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます											
		細項目	③	誰もが学べる生涯学習の環境づくり											
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値								
	ポロシリ大学生徒数(累計)	85名	83名	87名	82名		100名								
③ 事業の概要	年間10回の定例授業及び研修旅行などの特別授業、クラブ活動を実施する。 定例授業(講話、レクリエーション、スポーツ交流会、小学生との交流、子ども会との交流 など) クラブ活動(書道、陶芸、大正琴、舞踊、カラオケ、コーラスクラブ、スポーツクラブ)														
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績									
	講師謝礼			570千円	595千円	570千円									
	消耗品			0千円	7千円	8千円									
				千円	千円	千円									
				千円	千円	千円									
				千円	千円	千円									
この事業の決算額等			決算額		570千円	602千円	578千円								
			うち一般財源等		570千円	602千円	578千円								
			国・道補助		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )										
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果															
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性				
	10	低い	10	高い	10	高い	10	高い	5	全くない	10	高い			
	○	7	やや低い	○	7	やや高い	○	7	やや高い	○	3	少ない	○	7	やや高い
		4	やや高い		4	やや低い		4	やや低い		1	多い		4	やや低い
		1	高い		1	低い		1	低い		/	/		1	低い
											合計	38			
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		生涯学習や社会教育の推進は行政の責務であるが、実施主体は民間でも対応が可能である。									

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向	<p>《課題・問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の減少(平成22年度比11人減)や高齢化などにより、学生同士の交流活動が減るなど影響が考えられる。また、学習内容のマンネリ化や学習の成果を発表したり活用する場が少ない。</li> </ul> <p>《改善の方向》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他市町村と協力した交流事業</li> <li>・子ども会活動や小学校への訪問交流など異世代交流</li> <li>・各クラブ活動の自主的な運営と、学習の成果を生かす場を作る(村民文化祭、学習発表交流会、クラブ活動発表会など)</li> <li>・ポロシリ大学活動内容の広報や学生による声掛け運動</li> </ul>
--------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

⑨ 平成28年度の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レクリエーション</li> <li>・認知症予防と介護予防教室</li> <li>・スポーツ交流会</li> <li>・更別村末広学級とのスポーツ交流</li> <li>・中札内小学生との交流</li> <li>・中札内中学生との交流</li> <li>・更別村末広学級との文化発表交流</li> <li>・修了式</li> <li>・学習発表会</li> </ul>
⑩ 課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポロシリ大学入学者の減少</li> <li>・授業内容のマンネリ化</li> </ul>
⑪ 今後の取組み・方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市町村と連携をした交流事業</li> <li>・子ども会活動や小学校への訪問交流など異世代交流</li> <li>・新たなクラブ活動の創出</li> <li>・各クラブ活動の自主運営と学習の成果を生かす場作り(村民文化祭、学習発表交流会、クラブ活動発表会など)</li> <li>・活動内容の広報や学生による声掛け運動による学生増</li> </ul>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

⑫ 村長ヒアリングによる評価結果	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見	
⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	明上 幸太							
事業コード	100506 - 2	事業名	社会教育振興費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続						
		(細事業名)	生涯学習講座									
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち										
	章	2. 社会教育、文化、芸術の振興										
	節	1. 社会教育の推進										
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし ・多様な学習ニーズに応え住民の自主的な学習を推進していくために、「村民かるてっく自主企画講座」の積極的な利用を促進します。										
参考	村長公約での位置付け	番号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます								
		細項目	③	誰もが学べる生涯学習の環境づくり								
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値					
	村民かるてっく自主企画講座実施回数	1講座	2講座	3講座	4講座		4講座					
③ 事業の概要	住民ひとり一人が自由に自らテーマを選び、生涯にわたって主体的に学んでいこうとする意欲の向上を図るために、仲間と一緒に楽しく学んでいく場を提供することによって、地域の教育力の向上を図ることを目的とする。 <自主企画講座>学習者自身が企画・運営する講座…講師謝礼の一部を補助する。 <公募講座>地域や住民のニーズに適したプログラムを企画して講座を実施する。 平成28年度から村民かるてっくから生涯学習講座に変更し、自主企画講座については各補助金から講師謝礼等を支出している。											
④ 事業の内容	事業内容		H26実績	H27実績	H28実績							
	講師謝礼		35千円	50千円	35千円							
	消耗品		6千円	5千円	5千円							
	傷害保険料		1千円	2千円	3千円							
			千円	千円	千円							
この事業の決算額等		決算額	42千円	57千円	43千円							
		うち一般財源等	42千円	57千円	43千円							
		国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )									
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果												
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性	
	○	10 低い	10 高い	10 高い	10 高い	10 高い	5 全くない	10 高い				
		7 やや低い	7 やや高い	7 やや高い	○	7 やや高い	○	3 少ない	○	7 やや高い		
		4 やや高い	○	4 やや低い	○	4 やや低い		4 やや低い	1 多い	4 やや低い		
		1 高い	1 低い	1 低い	1 低い	1 低い				1 低い		
		合計		35								
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み		左の理由		生涯学習や社会教育の推進は行政の責務であるが、実施主体は民間でも対応が可能である							

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》                  ・学習者の確保や住民のニーズの把握による事業の企画運営が必要                  ・自主企画事業の活用促進</p> <p>《改善の方向》                  ・公募企画講座については文化活動を中心とした、学習機会の提供を行う。また学習時にアンケート調査を行い、今後の講座実施に活用する。                  ・生涯学習講座の広報活動を兼ねて、学習の成果を生かす場を作る。</p>
---------------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<p>【公募企画講座】                  ・プロに学ぶ！カメラ講座                  ・浴衣の着付け講座                  ・とんぼ玉作り講座                  ・日本茶の楽しみ方</p> <p>【自主企画講座】                  ・プチネイリスト講座 ・パステル和アート講習会 ・かんたんパソコン講座                  ・たんぼぼの会学習会「私らしい農業の形を探して」</p>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<p>・住民のニーズの把握                  ・受講者の確保                  ・自主企画事業(補助金)の活用促進</p>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<p>・公募企画講座については、文化活動を中心とした学習機会の提供を行う。                  ・学習時にアンケート調査を行い、今後の講座実施に活用する。                  ・学習の成果を生かす場作り(村民文化祭等)                  ・生涯学習講座の広報活動</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	野原 誠司										
事業コード	100506 - 3	事業名	社会教育振興費			<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続									
		(細事業名)	成人式												
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち													
	章	2. 社会教育、文化、芸術の振興													
	節	1. 社会教育の推進													
	主要な施策・事業に記載の目的	<input type="checkbox"/> 記載あり <input checked="" type="checkbox"/> 記載なし 新成人の門出を祝い、人生に誇りと責任を持って邁進することを期待するとともに、友人等との交流を深めることを目的とする。													
参考	村長公約での位置付け	番 号													
		細項目													
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値								
③ 事業の概要	成人式の実施 式典(村民憲章朗読、記念品贈呈、新成人宣言など) 記念写真撮影 祝賀パーティー(軽食による立食パーティー) ※H27年度実績 出席者33名(案内37名) 来賓 17名														
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績									
	記念写真			92千円	98千円	76千円									
	消耗品(ハガキ・リボン・花代等)			36千円	31千円	30千円									
	食糧費			25千円	29千円	29千円									
				千円	千円										
				千円	千円										
この事業の決算額等			決算額	153千円	158千円	135千円									
			うち一般財源等	153千円	158千円	135千円									
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )											
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	式典では、村民憲章朗唱、新成人宣言を実施し、新成人が社会人としての自覚とまちづくりの新たな担い手としての意識の高揚を図る機会となっていること。														
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性				
	○	10	低い	○	10	高い	○	10	高い	○	5	全くない	○	10	高い
		7	やや低い	○	7	やや高い	○	7	やや高い	○	3	少ない	○	7	やや高い
		4	やや高い		4	やや低い	○	4	やや低い	○	1	多い	○	4	やや低い
		1	高い		1	低い		1	低い					1	低い
												合計	35		
⑦ 住民や民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由	新成人による自主運営も検討されてきたが、村外居住者の参加が多く現実には困難なことから、行政で対応している。										

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向	<p>《課題・問題点》 軽食の残食が多いほかは、開催日、式の内容とも特に問題はない。</p> <p>《改善の方向》 引き続き成人の日の前日開催を継続する。 平成27年度の軽食について、残食が多かったため食べやすいサイズにするなど検討していく。</p>
--------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

⑨ 平成28年度の取組み	<p>平成28年度(平成29年)の成人式も、成人の日の前日の1月8日(日)に開催。内容についても、例年同様、(式典、記念撮影、祝賀会)で行った。(軽食についてはサンドイッチを提供) &lt;出席者&gt;新成人26名(男性14名・女性12名)、来賓17名</p>
⑩ 課題・問題点	<p>開催日、式の内容とも特に問題はない。ただ、出席者の名前がわかるようにネームプレートの着用を検討しているが、成人式にふさわしく、着物等に傷が付かないネームプレートがない。</p>
⑪ 今後の取組み・方向性	<p>引き続き成人の日の前日開催を継続する。 出席者のネームプレート着用を検討していく。</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

⑫ 村長ヒアリングによる評価結果	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見	
⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>



事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	明上 幸太										
事業コード	100506 - 6	事業名	社会教育振興費												
		(細事業名)	ジュニアアウトドアスクール												
				<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続										
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち													
	章	2. 社会教育、文化、芸術の振興													
	節	1. 社会教育の推進													
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし ・子どもたちが豊かな心や思いやりを育ていけるように、ジュニアアウトドアスクールや通学合宿なその体験事業を実施します。													
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます											
		細項目	①	確かな学力の向上、健やかな心身を育む教育環境の整備											
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値								
③ 事業の概要	国立日高青少年自然の家に2泊3日で野外炊飯、自然体験等を実施。 平成22年度の個人負担金は1名4,000円とし、事業経費のほとんどが個人負担で賅っている。 平成23年度は北海道立足寄青少年自然の家に1泊2日で野外炊飯、野外テント泊、自然体験等を実施。 個人負担金は1名2,000円(食費、宿泊費、保険料、消耗品費)とした。														
④ 事業の内容	事業内容		H26実績	H27実績	H28実績										
	消耗品等		千円	千円	千円										
	傷害保険料		千円	千円	千円										
	負担金(ボランティア食事代)		千円	千円	千円										
	交付金		40千円	40千円	40千円										
			千円	千円	千円										
この事業の決算額等		決算額	40千円	40千円	40千円										
		うち一般財源等	40千円	40千円	40千円										
		国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )												
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	例年約30名の参加があり、豊かな心や思いやりを育むきっかけとなっている。														
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性				
	○	10	低い	○	10	高い	○	10	高い	5	全くない	○	10	高い	
		7	やや低い	○	7	やや高い	○	7	やや高い	○	3	少ない	○	7	やや高い
		4	やや高い		4	やや低い		4	やや低い		1	多い		4	やや低い
		1	高い		1	低い		1	低い		/	/		1	低い
										合計	44				
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由	教育委員会職員と指導員、その他ボランティアでの運営を行っている。										

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》 ・ボランティアの確保</p> <p>《改善の方向》 ・前年同様に小学校3・4年生を対象に参加者30名でネイパル足寄を拠点に実施。 ・国際交流事業や川越市との交流事業などに参加していた生徒(現在高校生)に対して、ボランティア募集を行う。</p>
---------------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<p>ネイパル足寄を拠点にした自然体験活動の実施 ・野外炊飯(カレーライス) ・工作づくり(焼き板クラフト) ・ウォークラリー 足寄動物化石博物館 ・博物館見学 ・レプリカづくり</p>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<p>・ボランティアの確保</p>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<p>・ネイパル足寄を拠点に実施し、1年ごとに体験内容を変えていく。 ・社会教育事業(川越市派遣研修事業、国際交流派遣研修事業など)に参加した高校生への声かけ</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p> <p>・ボランティアの募集方法や関わり方等について見直しを検討すること。</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	明上 幸太		
事業コード	100506 - 7	事業名	社会教育振興費				
		(細事業名)	通学合宿				
				<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち					
	章	2. 社会教育、文化、芸術の振興					
	節	1. 社会教育の推進					
① まちづくり計画での位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし ・子どもたちが豊かな心や思いやりを育ていけるように、ジュニアアウトドアスクールや通学合宿などの体験事業を実施します。					
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます			
		細項目	①	確かな学力の向上、健やかな心身を育む教育環境の整備			
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値
③ 事業の概要	小学校4年～6年生10名を対象として、一週間程度の期間、子供たちが家庭から離れ、異年齢集団による共同生活を体験しながら普段どおり学校へ通うことで、困難に耐える力や家庭への感謝の気持ちを育むとともに、望ましい人間関係を養う生活体験活動を実施。 平成23年度から3年間は、北海道のモデル事業として望ましい生活習慣の定着を図るため、家庭実践期間(1ヶ月程度)をはさんで1回に分け実施した。						
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績	
	賄材料			千円	千円	千円	
	障害保険料			千円	千円	千円	
	消耗品			千円	千円	千円	
	交付金			6千円	20千円	15千円	
	この事業の決算額等			千円	千円	千円	
			決算額	6千円	20千円	15千円	
			うち一般財源等	6千円	20千円	15千円	
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )			
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	【参加児童数】 ※募集人数4～6年生10名 H26:11名 H27:9名 H28:10名						
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度	住民要請・要望度	緊急度・必要性	改善点	先見性・将来性
	○ 10 低い	○ 10 高い	○ 10 高い	○ 10 高い	○ 5 全くない	○ 10 高い	
	○ 7 やや低い	○ 7 やや高い	○ 7 やや高い	○ 7 やや高い	○ 3 少ない	○ 7 やや高い	
	○ 4 やや高い	○ 4 やや低い	○ 4 やや低い	○ 4 やや低い	○ 1 多い	○ 4 やや低い	
	○ 1 高い	○ 1 低い	○ 1 低い	○ 1 低い	○ / /	○ 1 低い	
						合計	32
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由	学校・家庭・地域の総括的な教育力の向上を推し進めていくのは行政の責務である。ボランティアでの住民参加も行っている。		

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ボランティアの確保</li> <li>・通学合宿での子どもたちの変化・成果を家庭での生活においても継続すること。</li> </ul> <p>《改善の方向》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習や運動の時間を設け、家庭でも継続できるように保護者への家庭教育支援の働きがけを継続する。</li> <li>・異年齢での共同生活で自ら考え行動し互いに協力することや地域・家庭への感謝の気持ちを育むことを目的に実施する。</li> <li>・ボランティアについては、お互いができる範囲で無理することなく、子どもとの交流、生活体験を一緒にすることで、「地域の子どもは地域で育てる」意識を持てるような事業としたい。</li> </ul>
---------------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<p>日程:11月15日～18日 3泊4日                  場所:上札内交流館                  参加者:4～6年生 10名(定員)                  協力:上札内かしわの会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習や運動などの日ごろの生活習慣を定着化する取り組み</li> <li>・地域ボランティアとの調理実習</li> <li>・掃除や洗濯などの日常生活体験</li> </ul>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ボランティアの確保</li> <li>・事業の効果</li> </ul>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上札内地区のかしわの会には継続して協力依頼をする。</li> <li>・ボランティアについては子どもとの交流を目的とし、「地域の子どもは地域で育てる」意識を持てるような事業としたい。</li> <li>・家庭でも継続できるように保護者への家庭教育支援の働きがけを継続する。</li> </ul>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	明上 幸太										
事業コード	100506 - 12	事業名	社会教育振興費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続									
		(細事業名)	南砺市交流事業												
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち													
	章	2. 社会教育、文化、芸術の振興													
	節	1. 社会教育の推進													
① まちづくり計画での位置付け		主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし ・子どもたちが豊かな心や思いやりを育ていけるように、ジュニアアウトドアスクールや通学合宿なその体験事業を実施します。												
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます											
		細項目	①	確かな学力の向上、健やかな心身を育む教育環境の整備											
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目		現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値							
③ 事業の概要	南砺市福野地域の児童との隔年での相互訪問による自然体験事業。 訪問:4泊5日の期間で富山県南砺市を訪問し、福野小生徒との交流を深め、海水浴体験や世界遺産の見学など村内では体験できない体験活動事業を実施。(福野小児童とのスポーツ交流、海水浴体験・世界遺産(合掌造り)などの見学) 受入れ:4泊5日の期間で交流館を拠点に、中札内の児童も参加し村内での自然体験事業を実施。(札内川園地での力又ー体験・農作業体験・中札内市街地ウォークラリー・バーベキューなど)														
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績									
	(歳入) 参加者負担金			72千円	950千円	40千円									
	指導者旅費			千円	260千円	千円									
	(歳出) 交通費			千円	1,256千円	千円									
	活動費			369千円	385千円	362千円									
	その他(消耗品費、保険料、雑費等)			265千円	107千円	222千円									
この事業の決算額等			決算額	634千円	1,748千円	584千円									
			うち一般財源等	361千円	1,748千円	329千円									
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )											
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	【参加児童数】 ※募集人数5~6年生(受入)20名 (派遣)25名 H26受入:18名(南砺市14名) H27派遣:25名(南砺市12名) H28受入:20名(南砺市17名)														
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性				
	10	低い	10	高い	10	高い	10	高い	5	全くない	10	高い			
	○	7	やや低い	7	やや高い	○	7	やや高い	○	3	少ない	7	やや高い		
		4	やや高い	○	4	やや低い		4	やや低い	○	1	多い	○	4	やや低い
		1	高い		1	低い		1	低い	/	/	/	/	1	低い
										合計	30				
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由	南砺市側の主催は「南砺市友好交流協会」である。中札内も同様の民間組織を立ち上げて取り組んでいく検討も必要である。										

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》                  ・小学生の夏季休業期間中による交流日程の確保                  ・ボランティアの確保</p> <p>《改善の方向》                  (南砺市児童の受入れ)                  ・交流館を拠点に、中札内の児童も参加し村内での自然体験事業を実施。(札内川園地でのカヌー体験・農作業体験・中札内市街地ウォークラリー・バーベキューなど)                  ・国際交流事業や川越市との交流事業などに参加していた生徒(現在高校生)に対して、ボランティア募集を行う。</p>
---------------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<p>【南砺市児童受入れ】                  日程:平成28年7月27日～7月30日                  参加:南砺市児童17名 引率4名                  中札内児童20名                  内容:交流館を拠点に、中札内村の児童も参加して村内等で自然体験事業を実施                  村内外見学(花畑牧場、明治チーズ館)、ミニバレー体験、農作業体験、バーベキュー</p>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<p>・ボランティアの確保                  ・事業内容の見直し(交流意識の低下、事務局の対応)</p>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<p>・ボランティア確保のため、社会教育事業(川越市派遣研修事業、国際交流派遣研修事業など)や管内高校への声かけを行う。                  ・事業内容についてそれぞれの引率者で要望等を提案し、受入れ担当職員が作成する。</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	野原 誠司					
事業コード	100506 - 13	事業名	社会教育振興費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続				
		(細事業名)	「中札内村共育の日」事業							
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち								
	章	2. 社会教育、文化、芸術の振興								
	節	1. 社会教育の推進								
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 1. 生涯学習と社会教育活動の推進 (4)中札内村共育の日の理念に基づき、家庭・学校・地域が一体となり、地域全体で子どもたちを育てていくため、関係団体等の参加による実行委員会を組織し、意識啓発の取組を推進します。								
参考	村長公約での位置付け	番号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます						
		細項目	②	地域のみなさんで子どもを育む「共育」の推進						
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目			現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値	
③ 事業の概要	・「北の大地なかさつない 共育宣言」に基づく具体的取り組みの推進 共育の日セレモニーの開催(共育宣言の実施)、わが家の3つの約束の取り組み、教育講演会の開催などを行っている。									
④ 事業の内容	事業内容				H26実績	H27実績	H28実績			
	印刷製本費				千円	千円				
	講師謝礼				千円	千円				
	表彰記念品等				9千円	千円				
	その他消耗品等				12千円	千円				
	PTA連合会補助金(教育講演会講師謝礼分)				108千円	千円				
	交付金				108千円	207千円	753千円			
この事業の決算額等				決算額		129千円	207千円	753千円		
				うち一般財源等		129千円	207千円	753千円		
				国・道補助		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )				
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	教育委員会だけで事業を実施するのではなく、行政区関係者や学校教諭、PTA関係者などからなる「共育の日事業実行委員会」を立ち上げ、協働による事業展開をしていること。									
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度	住民要請・要望度	緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性	
	○ 10	低い	10	高い	10	高い	○ 10	高い	○ 10	高い
	7	やや低い	○ 7	やや高い	7	やや高い	○ 3	少ない	7	やや高い
	4	やや高い	4	やや低い	○ 4	やや低い	4	多い	4	やや低い
	1	高い	1	低い	1	低い	1	低い	1	低い
								合計	44	
⑦ 住民や民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由	学校・家庭・地域の総括的な教育力の向上を推し、行政の責務で進めていく。 しかし、行政のみが一方的に事業を進めていくのではなく、保護者や地域住民も巻き込んだ実行委員会を組織し事業に取り組んでいく必要がある。					

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向	<p>《課題・問題点》                      共育の日の取り組みは、徐々に浸透してきているが、引き続き地道な活動が必要である。既存の事業との連携や「共育の日」の冠事業推進により意識の高揚を図る必要がある。事業展開の手法など、新たな方法も検討していく必要がある。</p> <p>《改善の方向》                      今年度も地域や関係団体等の代表による実行委員会を組織する。実行委員会において、教育講演会をはじめとした各種事業について協議を行い実施する。</p>
--------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

⑨ 平成28年度の取組み	<p>地域や各関係団体等の代表による実行委員会を組織し、事業を実施した。                      ・共育の日パネル設置(村民文化祭展示) ・教育講演会(講師 ゴルゴ松本氏。330名の入場者数)                      ・共育宣言の実施(教育講演会の中で)</p>
⑩ 課題・問題点	<p>共育の日の取り組みは、徐々に浸透してきているが、引き続き地道な活動が必要である。既存の事業との連携や「共育の日」の冠事業推進により意識の高揚を図る必要がある。</p>
⑪ 今後の取組み・方向性	<p>運営については、これまでの実行委員会組織ではなく、29年度新設された地域協働型学校づくり協議会(コミュニティースクール)において実施される。</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

⑫ 村長ヒアリングによる評価結果	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見	
⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>



事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ		作成者	野原 誠司						
事業コード	100507 - 3	事業名	文化振興費			<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続					
		(細事業名)	文化振興奨励事業									
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち										
	章	2. 社会教育、文化、芸術の振興										
	節	3. 文化、芸術の振興										
① まちづくり計画での位置付け		主要な施策・事業に記載の目的		<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし ・住民組織や民間団体との連携を強め、地域全体で文化・芸術の振興を図っていきます。 ・中札内村を代表する全国絵画公募展「第10回中札内村北の大地ビエンナーレ」は、村内外に積極的にPRし、「アート」の村づくりに取り組みます。また、第10回までの事業実績評価や絵画財産等の活用を総括し、それ以降の「アートの村づくり」のあり方について検討します。								
参考	村長公約での位置付け	番号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます。								
		細項目	④	芸術文化活動の振興								
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目		現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値				
	芸術や文化活動満足度の向上		67%					69%				
③ 事業の概要	中札内村文化振興基金を財源として講演会・コンサートの開催、文化振興のための研修、伝統文化の保存等の費用として補助する。											
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績						
	文化振興奨励事業補助金			2,321千円	9,971千円	1,443千円						
				千円	千円							
				千円	千円							
				千円	千円							
				千円	千円							
この事業の決算額等			決算額	2,321千円	9,971千円	1,443千円						
			うち一般財源等	2,321千円	9,971千円	1,443千円						
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )								
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	住民参加による文化振興の新たな仕組みづくりが形成されており、住民主体で文化事業が開催されていること。											
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性	
	10	低い	10	高い	10	高い	10	高い	5	全くない	10	高い
	7	やや低い	7	やや高い	7	やや高い	7	やや高い	3	少ない	7	やや高い
	4	やや高い	4	やや低い	4	やや低い	4	やや低い	1	多い	4	やや低い
	1	高い	1	低い	1	低い	1	低い			1	低い
											合計	35
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		教育委員会が事務局を持つ従来のスタイルから、住民が自主的に活動を行うことが、文化を自らの手で創りあげる実感を感じられるとともに文化の振興へとつながる。						

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》                      ・全国絵画公募展北の大地ビエンナーレの後継事業の検討。                      ・文化連盟は多くの単位団で高齢化や会員減少が見受けられる。</p> <p>《改善の方向》                      ・文化振興奨励事業補助の方法を助言、必要に応じてBe-in倶楽部との連絡調整を行っている。今後、幅広いジャンルで取り組まれるよう住民の活動家育成に力を入れていく必要がある。                      ・全国絵画公募展北の大地ビエンナーレの後継事業の検討。</p>
---------------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<p>①中札内尺八とお箏の演奏会 ②「落語においでよ。」二人会 ③秋のオープンガク堂cafe2016@なかさつない                      ④アーツブレッドプロジェクト(芸術普及活動) ⑤プチネイリスト講座 ⑥パステル和アート講習会                      ⑦ピアノトリオ トレツフル第4回演奏会 ⑧中札内歌謡芸能演歌まつり</p>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<p>・文化振興奨励事業 補助決定事業の費用対効果。                      ・全国絵画公募展北の大地ビエンナーレの後継事業の検討。</p>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<p>・文化振興奨励事業補助の仕方(基準、補助率など)を検討する必要がある。                      ・ビエンナーレ後継事業の具現化</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	吉田 彩乃		
事業コード	100507 - 4	事業名	文化振興費		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		
		(細事業名)	文化祭				
① まちづくり計画での位置付け	編	3.人と文化を育むまち					
	章	2.社会教育、文化、芸術の振興					
	節	3.文化、芸術の振興					
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 各種文化団体やサークル活動に対して支援を行うとともに、村民主体による文化祭の開催など、発表や活動の場を提供する。					
参考	村長公約での位置付け	番号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます。			
		細項目	④	芸術文化活動の振興			
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値
	芸術や文化活動満足度の向上	67%					69%
③ 事業の概要	住民からなる村民文化祭実行委員会(事務局は教育委員会)が企画・運営を行い、11月3日のオンステージ(芸能発表会)と、11月中に作品展示(5日間程度)を行っている。 また、11月を文化月間として位置づけ、施設利用料の減免措置や音響照明等委託料の助成を行い、村民による文化活動・発表を促している。						
④ 事業の内容	事業内容		H26実績	H27実績	H28実績		
	文化祭交付金		237千円	313千円	276千円		
			千円	千円	千円		
			千円	千円	千円		
			千円	千円	千円		
	この事業の決算額等		決算額	237千円	313千円	276千円	
			うち一般財源等	237千円	313千円	276千円	
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )			
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	日頃から文化活動を行っている団体や学校関係のほか、個人による参加があること。						
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度	住民要請・要望度	緊急度・必要性	改善点	先見性・将来性
	○	10 低い	10 高い	10 高い	10 高い	5 全くない	10 高い
		7 やや低い	7 やや高い	○ 7 やや高い	○ 7 やや高い	○ 3 少ない	○ 7 やや高い
		4 やや高い	○ 4 やや低い	4 やや低い	4 やや低い	1 多い	4 やや低い
		1 高い	1 低い	1 低い	1 低い	/	1 低い
					合計		38
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み		左の理由	参加者主体の運営とはいえない。実行委員が高齢化してきており、一般公募をしたが集まらなかったのが現状である。 住民のアイデアで運営されるほうが、より注目されやすく効果的と考えられる。			

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》 文化団体名の構成員の高齢化、会員減少が作品展示の力仕事(展示パネルの設置・撤収)やオンステージの運営進行担当などの人員に少しずつ影響が出てきている。</p> <p>《改善の方向》 文化連盟加盟団体の活性化のため、住民への加入周知方法を検討を行い、会員の増加等につなげる。設置・撤収作業が容易な(女性や高齢者でもできる)展示パネルに改善する。</p>
---------------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<p>文化団体の活性化のため、文化連盟加盟団体の紹介チラシを広報に折込みした。 以下のとおり各種イベントを実施した。 ・作品展示:10月29日から11月4日まで開催。26団体、14個人が出品。 ・オンステージ:11月3日開催。20団体、1個人が出演。 ・文化月間事業:7事業実施。 ・後援事業:1事業実施。</p>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<p>各文化団体では会員の高齢化にともない、作品展示の力作業を行なうことが難しい団体も出てきている。広報への折込により文化団体の会員増加を図ったが、問題解決には至っていない。</p>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<p>展示作業がしやすいように、平成29年度に展示パネルを軽いものに更新する。 文化団体の活性化のため、各団体と協力し勧誘活動を検討する。</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	吉田 彩乃										
事業コード	100513 -	事業名	図書館振興費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続									
		(細事業名)													
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち													
	章	2. 社会教育・文化・芸術の振興													
	節	1. 社会教育の推進													
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 図書館は、情報提供の拠点としての役割を果たすとともに、親しみのある図書館運営を行います。													
参考	村長公約での位置付け	番 号													
		細項目													
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値								
	図書館貸出冊数	51,769冊	50,228冊	49,858冊	47,690冊		53,000冊								
③ 事業の概要	生涯学習の拠点施設である図書館の運営、保育所や小学校、児童館での読み聞かせ、イベント等の実施、巡回図書、移動図書などの実施														
④ 事業の内容	事業内容		H26実績	H27実績	H28実績										
	委託料		521千円	364千円	378千円										
	図書館システム機器等借上料		170千円	878千円	878千円										
	図書等備品購入費		2,988千円	2,369千円	2,705千円										
	その他		6,540千円	6,682千円	7,014千円										
			千円	千円	千円										
この事業の決算額等		決算額	9,879千円	10,293千円	10,974千円										
		うち一般財源等	9,879千円	10,293千円	10,974千円										
		国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )												
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	日常業務である図書館運営(図書貸出し)以外に引き続きブックスタート、道立図書館事業を実施し、本に慣れ親しみ豊かな日常生活を過ごす事ができる様、支援を行っていること。														
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性				
	10	低い	10	高い	10	高い	○	10	高い	5	全くない	○	10	高い	
	○	7	やや低い	○	7	やや高い	○	7	やや高い	○	3	少ない	○	7	やや高い
		4	やや高い		4	やや低い		4	やや低い		1	多い		4	やや低い
		1	高い		1	低い		1	低い		/	/		1	低い
										合計		44			
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み		左の理由		指定管理者制度を導入する図書館もあり、民間対応は可能である。ただ本村で民間対応が可能かどうかは十分な議論が必要である。 新たな情報の早期取得など、道・市町村図書館との連携が重要である。また、全ての世代の住民に来館していただけるよう設備、計画やルール面の枠組み作りが必要である。										

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》 小、中学校にある図書の貸出し状況など、子ども達の読書状況について実態を検証する必要がある。</p> <p>《改善の方向》 「子どもの読書活動推進計画(H28～H32)」のモニタリングを引き続き行い、計画の進捗状況を把握していく。各学校に出向き、図書室利用、貸出しの実態調査を行う。</p>
---------------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<p>子どもの読書活動推進協議会を開催し、関係機関の間で情報共有を行った。 各学校に出向き、学校図書室の環境と利用状況を確認した。</p>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<p>学校図書室での図書貸出し状況などを調査し、子ども達の読書状況について実態調査を行う必要がある。</p>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<p>各学校に対し、学校図書貸出しシステムの導入に関する手順等を教える。 各学校図書室の貸出し状況の把握を行う。 「ブックスタート」のフォローアップとして、3歳児に絵本をプレゼントする「ブックフレンド」を実施する。</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	平山 直人										
事業コード	100504 - 1	事業名	体育施設管理費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続									
		(細事業名)	中札内村民プール管理												
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち													
	章	3. スポーツの振興													
	節	1. スポーツしやすい環境づくり													
① まちづくり計画での位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 2. 体育施設の充実と適正管理 (1) 村民のスポーツやレクリエーション活動のため、各体育関係施設の適正管理と時代のニーズに対応できる維持補修を行い、施設環境の維持・向上を図ります。 (2) 各体育施設の役割分担を明確にし、ニーズに対応した施設環境の整備を図ります。 (3) 経年劣化の進んでいる施設は、改築や大規模改修を検討します。													
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます											
		細項目	⑤	生涯スポーツの環境づくり											
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目		現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値							
	体育施設の整備状況満足度		70%					75%							
③ 事業の概要	水泳プールの運営・管理及び活用														
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績									
	施設管理運営費用【賃金、消耗品、燃料費、電気料、上下水道料、修繕料、電話料、役務費、委託料、備品購入費】			7,796千円	7,291千円	6,269千円									
	改築設計委託			千円	千円										
				千円	14,904千円										
				千円	千円										
				千円	千円										
この事業の決算額等			決算額	7,796千円	22,195千円	6,269千円									
			うち一般財源等	7,796千円	22,195千円	6,269千円									
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )											
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	・プール管理及び監視業務要領により適正な管理業務を実施 ・緊急時に対応できるよう一般救急講習会の実施 ・適正な維持管理と維持管理経費の節減に努めている														
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性				
	10	低い	10	高い	10	高い	○	10	高い	5	全くない	○	10	高い	
	○	7	やや低い	○	7	やや高い	○	7	やや高い	3	少ない	○	7	やや高い	
		4	やや高い		4	やや低い		4	やや低い	○	1	多い		4	やや低い
		1	高い		1	低い		1	低い	/	/	/		1	低い
											合計	42			
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		学校プールとしての活用と、社会体育施設としての要望がある。日常管理は期間限定(6月から9月)の臨時職員を雇用して行っている。									

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》                      既存プールの適正な維持管理と維持管理経費の節減                      新水泳プール利用増加に向けた取り組み</p> <p>《改善の方向》                      既存プールの適正な維持管理と維持管理経費の節減                      新水泳プールの愛称募集                      新水泳プールオープンに向けた利用方法、管理業務マニュアル等の作成                      新水泳プールオープンに向けた新規事業及び既存事業との統合等の調整                      新水泳プールの利用者増加に向けた各団体等との意見交換</p>
---------------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存プールの適正な維持管理と維持管理経費の節減</li> <li>・新プール建設工事実施</li> <li>・新プール管理に向けた予算要求</li> <li>・新プールの名称変更及び条例改正</li> </ul>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新プールの維持管理費</li> <li>・新プール利用増加に向けた取り組み</li> <li>・管理人(臨時職員)の確保</li> </ul>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新プールオープンに伴う新規事業及び既存事業との統合等の調整</li> <li>・新プールの利用者増加に向けた各団体等との意見交換</li> </ul>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p> <p>・健康増進と関連付けて取組むこと。</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>



事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	平山 直人							
事業コード	100504 - 2	事業名	体育施設管理費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続						
		(細事業名)	体育館分館1管理(旧中札内高校体育館)									
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち										
	章	3. スポーツの振興										
	節	1. スポーツしやすい環境づくり										
		<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし										
	主要な施策・事業に記載の目的	2. 体育施設の充実と適正管理 (1) 村民のスポーツやレクリエーション活動のため、各体育関係施設の適正管理と時代のニーズに対応できる維持補修を行い、施設環境の維持・向上を図ります。 (2) 各体育施設の役割分担を明確にし、ニーズに対応した施設環境の整備を図ります。 (3) 経年劣化の進んでいる施設は、改築や大規模改修を検討します。										
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます								
		細項目	⑤	生涯スポーツの環境づくり								
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値					
	体育施設の整備状況満足度	70%					75%					
③ 事業の概要	体育館分館1(屋内ゲートボール場)、屋外ゲートボール場、グラウンドの管理・運営及び活用											
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績						
	施設管理運営費用(消耗品、燃料費、電気料、上下水道料、修繕料、汲取料、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費)			1,129千円	1,263千円	1,412千円						
				千円	千円							
				千円	千円							
				千円	千円							
				千円	千円							
この事業の決算額等			決算額	1,129千円	1,263千円	1,412千円						
			うち一般財源等	1,129千円	1,263千円	1,412千円						
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )								
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	・適正な維持管理と維持管理経費の節減に努めている											
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性	
	10	低い	10	高い	10	高い	10	高い	5	全くない	10	高い
	○	7 やや低い	○	7 やや高い	○	7 やや高い	○	7 やや高い	3	少ない	7	やや高い
		4 やや高い		4 やや低い		4 やや低い		4 やや低い	○	1 多い	○	4 やや低い
		1 高い		1 低い		1 低い		1 低い	/	/	/	1 低い
								合計		33		
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		民間委託も可能だが、利用者の自主的な管理により維持経費も抑えられており、現状が望ましい。						

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》                      屋内ゲートボール場の維持管理経費の節減                      グラウンドの使用減少に伴う維持管理</p> <p>《改善の方向》                      屋内ゲートボール場(多目的利用の検討含む)の代替施設の検討                      ゲートボール協会との意見交換により屋内施設の必要性を検討</p>
---------------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<p>必要最小限の維持管理</p>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<p>屋内ゲートボール場の維持管理経費の節減                      グラウンドの使用減少に伴う維持管理</p>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<p>・屋内ゲートボール場(多目的利用の検討含む)の代替施設の調査・実施設計                      ・屋内ゲートボール場の解体                      ・グラウンドの利用方法について検討(えだ豆杯少年野球大会で使用している農協との調整)</p>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

##

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	平山 直人							
事業コード	100504 - 4	事業名	体育施設管理費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続						
		(細事業名)	上札内自然観察園交流管理施設									
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち										
	章	3. スポーツの振興										
	節	1. スポーツしやすい環境づくり										
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし										
		2. 体育施設の充実と適正管理 (1) 村民のスポーツやレクリエーション活動のため、各体育関係施設の適正管理と時代のニーズに対応できる維持補修を行い、施設環境の維持・向上を図ります。 (2) 各体育施設の役割分担を明確にし、ニーズに対応した施設環境の整備を図ります。 (3) 経年劣化の進んでいる施設は、改築や大規模改修を検討します。										
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます								
		細項目	⑤	生涯スポーツの環境づくり								
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値					
	体育施設の整備状況満足度	70%					75%					
③ 事業の概要	パークゴルフ場併用の公園と散策自然観察園の管理・運営及び活用											
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績						
	施設管理運営費用(消耗品、燃料費、電気料、上下水道料、修繕料、汲取料、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費)			478千円	545千円	488千円						
	交流広場トイレほか塗装修繕			千円	千円							
	パークゴルフ場コース看板作成			千円	1,142千円							
				千円	千円							
	この事業の決算額等			決算額	478千円	2,551千円	488千円					
			うち一般財源等	478千円	2,551千円	488千円						
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )								
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	・適正な維持管理と維持管理経費の節減に努めている											
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性	
	10	低い	10	高い	10	高い	10	高い	5	全くない	10	高い
	7	やや低い	7	やや高い	7	やや高い	7	やや高い	3	少ない	7	やや高い
	4	やや高い	4	やや低い	4	やや低い	4	やや低い	1	多い	4	やや低い
	1	高い	1	低い	1	低い	1	低い			1	低い
											合計	32
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input checked="" type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input checked="" type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		公園管理との統合など、民間委託は可能。緑地管理のみ公園管理として民間委託を行っている。						

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向	<p>《課題・問題点》                  パークゴルフ場の附帯施設(あずまや、掲示板等)の老朽化                  パークゴルフ場コース案内板の老朽化                  自然観察園のあり方(利用者がほとんどいない)</p> <p>《改善の方向》                  パークゴルフ場の附帯施設(あずまや、掲示板等)の修繕を行い快適な環境整備に努める。                  自然観察園のあり方を検討する。                  木道は撤去する。</p>
--------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

⑨ 平成28年度の取組み	必要な修繕や維持管理を実施
⑩ 課題・問題点	パークゴルフ場の附帯施設(あずまや、掲示板等)の老朽化 パークゴルフ場コース案内板の老朽化 自然観察園のあり方(利用者がほとんどいない)
⑪ 今後の取組み・方向性	計画的な修繕を行い快適な環境整備に努める。 自然観察園は立ち入り禁止区域とする。(木道は撤去する)

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

⑫ 村長ヒアリングによる評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見	
⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	平山 直人									
事業コード	100504 - 5	事業名	体育施設管理費			<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続							
		(細事業名)	村民体育館管理											
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち												
	章	3. スポーツの振興												
	節	1. スポーツしやすい環境づくり												
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 2. 体育施設の充実と適正管理 (1) 村民のスポーツやレクリエーション活動のため、各体育関係施設の適正管理と時代のニーズに対応できる維持補修を行い、施設環境の維持・向上を図ります。 (2) 各体育施設の役割分担を明確にし、ニーズに対応した施設環境の整備を図ります。 (3) 経年劣化の進んでいる施設は、改築や大規模改修を検討します。												
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます										
		細項目	⑤	生涯スポーツの環境づくり										
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値							
	体育施設の整備状況満足度	70%					75%							
③ 事業の概要	体育館の管理・運営及び活用、指定管理者による自主事業の展開。													
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績								
	指定管理委託料			8,617千円	8,058千円	7,901千円								
	施設管理運営費用(消耗品、燃料費、電気料、上下水道料、修繕料、汲取料、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費)			2,624千円	3,227千円	2,622千円								
	耐震改修等設計委託			千円	千円									
	改修工事			千円	千円	155,304千円								
	この事業の決算額等			決算額	11,241千円	20,735千円	165,827千円							
			うち一般財源等	11,241千円	20,735千円	165,827千円								
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )										
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	・適正な維持管理と維持管理経費の節減に努めている ・指定管理による自主事業の実施													
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性			
	10	低い	10	高い	○	10	高い	○	10	高い	10	高い		
	○	7	やや低い	○	7	やや高い	7	やや高い	7	やや高い	○	7	やや高い	
		4	やや高い		4	やや低い	4	やや低い	○	1	多い		4	やや低い
		1	高い		1	低い		1	低い	/	/	/		1
											合計	42		
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input checked="" type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		指定管理者制度へ移行済み								

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改修工事に伴う住民への理解と代替施設の調整</li> </ul> <p>《改善の方向》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館改修工事の実施により、安全な施設として利用者の増加を図る</li> <li>・改修工事に伴い住民への周知と代替施設の調整を行い、利用者の理解を図る</li> </ul>
---------------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理により適正な維持管理に努めている</li> <li>・村民体育館改修工事の実施</li> <li>・改修工事に伴い住民への周知と代替施設の調整を実施し、スムーズな利用調整を図ってきた</li> </ul>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度に改修工事を実施していない箇所の修繕が必要(自動ドア及び暖房の修繕が必要)</li> <li>・その他、改修工事を実施していない箇所の老朽化に伴う修繕</li> </ul>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修工事未実施箇所の計画的な修繕及び改修の検討を行う。</li> </ul>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	平山 直人							
事業コード	100504 - 6	事業名	体育施設管理費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続						
		(細事業名)	札内川総合運動公園管理									
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち										
	章	3. スポーツの振興										
	節	1. スポーツしやすい環境づくり										
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし										
		2. 体育施設の充実と適正管理 (1) 村民のスポーツやレクリエーション活動のため、各体育関係施設の適正管理と時代のニーズに対応できる維持補修を行い、施設環境の維持・向上を図ります。 (2) 各体育施設の役割分担を明確にし、ニーズに対応した施設環境の整備を図ります。 (3) 経年劣化の進んでいる施設は、改築や大規模改修を検討します。										
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます								
		細項目	⑤	生涯スポーツの環境づくり								
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値					
	体育施設の整備状況満足度	70%					75%					
③ 事業の概要	札内川総合運動公園の維持管理及び活用											
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績						
	施設管理運営費用(消耗品、燃料費、電気料、上下水道料、修繕料、汲取料、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費)			1,528千円	1,010千円	1,824千円						
	工事費			千円	千円	千円						
				千円	1,275千円	1,566千円						
				千円	千円	千円						
				千円	千円	千円						
この事業の決算額等			決算額	1,528千円	2,285千円	3,390千円						
			うち一般財源等	1,528千円	2,285千円	3,390千円						
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )								
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	・適正な維持管理と維持管理経費の節減に努めている											
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性	
	10	低い	10	高い	10	高い	10	高い	5	全くない	10	高い
	7	やや低い	7	やや高い	7	やや高い	○	7 やや高い	○	3 少ない	○	7 やや高い
	○	4 やや高い	○	4 やや低い	○	4 やや低い		4 やや低い		1 多い		4 やや低い
		1 高い		1 低い		1 低い		1 低い				1 低い
合計												29
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input checked="" type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		緑地管理は施設課を窓口既に民間委託している。貸し出し管理等は教育委員会で行っている。						

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向	<<課題・問題点>> 老朽化した施設、設備等の計画的な修繕及び更新  <<改善の方向>> 平成28年度 パークゴルフ場及びソフトボール場の給水ポンプ更新
--------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

⑨ 平成28年度の取組み	必要な修繕や維持管理を実施  【参考】 パークゴルフ場及びソフトボール場の給水ポンプ更新
⑩ 課題・問題点	整備後25年以上経過しているため、老朽化した施設、設備等の計画的な修繕及び更新が必要
⑪ 今後の取組み・方向性	適正な修繕や維持管理

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

⑫ 村長ヒアリングによる評価結果	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見	
⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 休止・廃止



事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	平山 直人							
事業コード	100508 - 4	事業名	体育振興費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続						
		(細事業名)	スポーツ少年団									
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち										
	章	3. スポーツの振興										
	節	1. スポーツしやすい環境づくり										
① まちづくり計画での位置付け		主要な施策・事業に記載の目的		<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 1. 生涯スポーツ活動の推進 (3) 青少年の健全な心身育成のため、スポーツ指導者を養成する講習会や研修会の情報提供や (4) 各スポーツ団体やスポーツ少年団、スポーツクラブに対しての持続的自主的活動の支援を行うとともに、相互の協力による組織力強化のため、団体間の連携や情報交換の機会づくりを進めます。 (5) 各団体の自主的活動支援のため、スポーツ振興奨励事業補助金の利用促進に努めます。								
参考	村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます								
		細項目	⑤	生涯スポーツの環境づくり								
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目		現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値				
③ 事業の概要	加盟スポーツ少年団からなる本部の活動費の補助											
④ 事業の内容	事業内容				H26実績	H27実績	H28実績					
	村補助金				1,131千円	1,124千円	1,089千円					
					千円	千円						
					千円	千円						
					千円	千円						
					千円	千円						
この事業の決算額等				決算額	1,131千円	1,124千円	1,089千円					
				うち一般財源等	1,131千円	1,124千円	1,089千円					
				国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )							
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	・自主的活動の実施 ・スポーツ振興の推進											
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性	
		10 低い		10 高い	○	10 高い	○	10 高い		5 全くない	○	10 高い
		7 やや低い	○	7 やや高い		7 やや高い		7 やや高い	○	3 少ない		7 やや高い
	○	4 やや高い		4 やや低い		4 やや低い		4 やや低い		1 多い		4 やや低い
		1 高い		1 低い		1 低い		1 低い				1 低い
											合計	44
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input checked="" type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み				左の理由		自立した組織として自主的な運営を行うため、事務局を移行し、教育委員会が支援する体制となっている。					

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向	<p>《課題・問題点》 少年団本部として積極的に事業を実施していることから課題は少ないが、今後の役員の継承が課題 本部事業の参加者が少ない</p> <p>《改善の方向》 本部事業の参加増加に向けた取り組み(各単位団との日程調整等)</p>
--------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

⑨ 平成28年度の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な役員会やニュース発行の実施</li> <li>・本部事業(運動テスト)の実施、クリーン中札内への積極的な参加</li> </ul>
⑩ 課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少年団本部として積極的に事業を実施していることから課題は少ないが、今後の役員の継承が課題</li> <li>・本部事業の参加者が少ない(各単位団の大会や練習日と重複)</li> </ul>
⑪ 今後の取組み・方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部事業の参加増加に向けた取り組み(各単位団との日程調整等)</li> <li>・平成29年度に本部事業として交流の杜サッカー場東側(平成28年度台風被害のあった場所)の植樹を実施した</li> </ul>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

⑫ 村長ヒアリングによる評価結果	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見	
⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	平山 直人						
事業コード	100508 - 5	事業名	体育振興費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続					
		(細事業名)	スポーツ振興奨励事業								
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち									
	章	3. スポーツの振興									
	節	1. スポーツしやすい環境づくり									
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 1. 生涯スポーツ活動の推進 (5) 各団体の自主的な活動支援のため、スポーツ振興奨励事業補助金の利用促進に努めます。									
参考	村長公約での位置付け	番号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます							
		細項目	⑤	生涯スポーツの環境づくり							
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目		現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値			
③ 事業の概要	中札内村スポーツ振興基金を財源として講演会・スポーツ教室・スポーツ大会の開催、スポーツ振興のための研修等の費用として補助している。										
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績					
	スポーツ振興奨励事業補助金			720千円	464千円	975千円					
				千円	千円						
				千円	千円						
				千円	千円						
				千円	千円						
この事業の決算額等			決算額	720千円	464千円	975千円					
			うち一般財源等	千円	千円	75千円					
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )							
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	・スポーツ振興の推進										
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度	住民要請・要望度	緊急度・必要性	改善点		先見性・将来性			
	10	低い	10	高い	10	高い	5	全くない	10	高い	
	7	やや低い	○	7	やや高い	○	7	やや高い	○	7	やや高い
	○	4	やや高い	4	やや低い	4	やや低い	1	多い	4	やや低い
	1	高い	1	低い	1	低い	1	低い	1	低い	
								合計	35		
⑦ 住民や民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由	村のスポーツ振興のために実施している事業であることから、行政が行うべき。						

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年同様、大会参加への助成だけでなく、少年団や体育連盟におけるスポーツ教室や講習会の開催など、スポーツ人口の拡大や活性化につながる事業活用が望ましいが、自己負担も伴うことから実施に至っていない。また、助成制度の周知方法の工夫が必要。</li> <li>・ピータンスポーツクラブの会員が年々減少している。また、既存の各種事業の参加者が固定化されており、交流の杜まつり等のイベントにおいても参加者が減少傾向にある。</li> </ul> <p>《改善の方向》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の周知のため、村広報紙やホームページへ掲載するなど、引き続き周知を図る。また、スポーツ団体の総会等で制度のPRを実施しスポーツ教室や講習会の開催ができるよう連携した取り組みを行う。</li> <li>・ピータンスポーツクラブにおいては、広報や情報無線等を活用し各種事業のPRを行う。また、誰でも参加しやすい新規事業を企画し、会員や各種事業参加者の増加を図る。さらに、各種事業参加者への特典としてポイントカードを作成し、利用者の増加を図る。</li> </ul>
---------------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種大会参加への助成</li> <li>・ピータンスポーツクラブへの助成</li> <li>・ピータンスポーツクラブにおいては、広報や情報無線等を活用し各種事業のPRを行った。また、誰でも参加しやすい新規事業を企画し、会員や各種事業参加者の増加を図ってきた。さらに、各種事業参加者への特典としてポイントカードを作成し、利用者の増加を図った結果、一般の会員が増加傾向にある。</li> </ul>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年、大会参加への助成以外に、中札内山岳会主催による講習会の助成を1件実施したが、少年団等におけるスポーツ教室や講習会の開催など、スポーツ人口の拡大や活性化につながる事業活用を図るため、助成制度の周知方法の工夫が必要。</li> <li>・ピータンスポーツクラブの会員は増加傾向にあるが、既存の各種事業の参加者が固定化されており、交流の杜まつり等のイベントにおいても参加者が減少傾向にある。また、現在教育委員会が主体となって運営しているため、今後のありかたについて検討する必要がある。</li> <li>・スポーツ団体活動助成金(会員割)の交付について、会費を納入していない団体の補助金交付を検討する必要がある。</li> </ul>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の周知のため、村広報紙やホームページへ掲載するなど、引き続き周知を図る。また、スポーツ団体の総会等で制度のPRを実施しスポーツ教室や講習会の開催ができるよう連携した取り組みを行う。</li> <li>・ピータンスポーツクラブにおいては、昨年に引き続き広報や情報無線等を活用し各種事業のPRを行う。また、クラブの今後のあり方について役員会等を開催し検討を行う。</li> <li>・スポーツ団体活動助成金の見直しを検討する。</li> </ul>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	平山 直人							
事業コード	100508 - 6	事業名	体育振興費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続						
		(細事業名)	村民スポーツ大会									
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち										
	章	3. スポーツの振興										
	節	1. スポーツしやすい環境づくり										
	① ② ③	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし 1. 生涯スポーツ活動の推進 (1) 村民が生涯にわたりスポーツに親しむことができるよう、ニーズに応じたスポーツ機会や情報提供の充実に努めます。										
参考	村長公約での位置付け	番 号										
		細項目										
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値					
③ 事業の概要	村民スポーツ大会実行委員会を結成し、年間8競技程度を実施している。 ※実施競技 村民登山会 卓球大会 ソフトボール大会 ミニバレー大会 パークゴルフ大会 フロアカーリング大会 ゲートボール大会 バドミントン大会											
④ 事業の内容	事業内容		H26実績	H27実績	H28実績							
	スポーツ振興奨励事業補助金		571千円	514千円	448千円							
			千円	千円								
			千円	千円								
			千円	千円								
			千円	千円								
この事業の決算額等		決算額	571千円	514千円	448千円							
		うち一般財源等	571千円	514千円	448千円							
		国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )									
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	・参加者の健康増進 ・スポーツ振興の推進											
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度		住民要請・要望度		緊急度・必要性		改善点		先見性・将来性	
	10	低い	10	高い	10	高い	10	高い	5	全くない	10	高い
	○	7 やや低い	7	やや高い	7	やや高い	7	やや高い	3	少ない	7	やや高い
		4 やや高い	○	4 やや低い	○	4 やや低い	○	4 やや低い	○	1 多い	○	4 やや低い
		1 高い		1 低い		1 低い		1 低い	/	/	/	1 低い
												合計
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由		自主的な運営が可能であり、団体が行うことが効果的である。						

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村民スポーツ大会の始まりである第1回(参加者数延べ8,702人)をピークに年々参加者が減少し、ここ数年は300人台の参加者数で推移している。村民のスポーツに対するニーズが個人型のものや健康志向のものに変化しており、団体競技の参加者数の増加は難しい状況にある。また、村民スポーツ大会の多くの種目の主管団体において、競技人口の減少や会員が高齢化しているため、大会の運営が厳しい状況にある。</li> </ul> <p>《改善の方向》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会体制の見直し(平成28年度 体育連盟役員を委員から外して各主管団体主体の実行委員会体制に移行済み)</li> <li>・村広報紙や各主管団体の働きかけにより各種目の参加人数の増加を図る</li> </ul>
---------------------------	---

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各村民スポーツ大会の周知(広報等)</li> <li>・実行委員会体制の見直しを実施(体育連盟解散に伴い、体育連盟役員を委員から外して各主管団体主体の実行委員会体制に移行した)</li> </ul>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村民スポーツ大会の始まりである第1回(参加者数延べ8,702人)をピークに年々参加者が減少し、ここ数年は300人台の参加者数で推移している。村民のスポーツに対するニーズが個人型のものや健康志向のものに変化しており、団体競技の参加者数の増加は難しい状況にある。また、村民スポーツ大会の多くの種目の主管団体において、会員及び競技人口の減少や会員が高齢化しているため、大会の運営が厳しい状況にある。</li> </ul>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村広報紙や各主管団体の働きかけにより各種目の参加人数の増加を図る</li> <li>・大会運営が厳しい種目については、参加者に運営の手伝いをしてもらうなど対策方法を模索する</li> </ul>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>

事務・事業評価書

		所 属	教育委員会教育グループ	作成者	平山 直人					
事業コード	100516 -	事業名	中札内交流の杜管理費		<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続				
		(細事業名)								
① まちづくり計画での位置付け	編	3. 人と文化を育むまち								
	章	2. 社会教育、文化、芸術の振興								
	節	1. 社会教育の推進								
	主要な施策・事業に記載の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 記載あり <input type="checkbox"/> 記載なし		2. 社会教育施設の適正管理 (1)文化創造センター・上札内交流館などの必要な機器の更新や施設の修繕、時代のニーズに対応できる機能強化・変更を計画的に行います。 (2)指定管理者による効果的で効率的な施設運営体制の構築を進めます。 (4)交流の杜は、創作活動や音楽活動の場としての活用や文化活動に伴う合宿誘致を進めます。また、空き教室の多様な利用を模索し、その実現をめざします。						
参考		村長公約での位置付け	番 号	4	子ども達が健やかに育つ環境づくりを進めます					
		細項目	③	誰もが学べる生涯学習の環境づくり						
② まちづくり計画の「めざすべき目標(数値目標)」と進捗状況	項 目	現状値	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H29目標値			
③ 事業の概要	<p>スポーツと文化・芸術の拠点施設として、平成20年度国際規格の広さとする天然芝サッカー場を整備し、屋内には筋力トレーニングで活用できるようトレーニング機器を配置している。</p> <p>また、研修棟(教室部分)を利用し、芸術家・愛好者の創作活動の場や音楽活動の場、中高校生のプラスバンド・合唱などの練習の場として活用が期待される。</p> <p>さらに、中札内交流の杜の管理・運営に関しては、指定管理者制度による民間活力を導入し、宿泊施設と併せより充実した管理・運営を行う。</p>									
④ 事業の内容	事業内容			H26実績	H27実績	H28実績				
	燃料費			千円	千円					
	光熱水費			3,556千円	3,785千円	3,743千円				
	通信費			197千円	151千円	156千円				
	委託料			29,154千円	26,240千円	27,782千円				
	工事請負費			千円	千円	2,517千円				
	この事業の決算額等			決算額	32,907千円	31,529千円	38,839千円			
			うち一般財源等	32,907千円	31,529千円	38,839千円				
			国・道補助	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (国 / 、道 / )						
⑤ まちづくり計画の数値目標等で表せない事業成果	スポーツと文化・芸術活動等の拠点施設として、各分野の振興を推進している。									
⑥ 事業の評価	コスト		効果と目的達成度	住民要請・要望度	緊急度・必要性		改善点	先見性・将来性		
	10	低い	10	高い	10	高い	5	全くない	10	高い
	7	やや低い	7	やや高い	7	やや高い	3	少ない	7	やや高い
	4	やや高い	4	やや低い	4	やや低い	1	多い	4	やや低い
	1	高い	1	低い	1	低い			1	低い
							合計	38		
⑦ 住民や民間との役割分担	<input type="checkbox"/> 行政が行わなければならない <input type="checkbox"/> 行政が行うべきだが、住民や民間で対応が可能 <input type="checkbox"/> 住民や民間が行ったほうが効果的 <input checked="" type="checkbox"/> 既に住民主体で実施又は民間委託済み			左の理由	管理運営について指定管理者制度を導入している。また、宿泊施設の建設・運営は民間の事業者が行っている。					

■前年度(平成27年度事業)の評価結果

<p>⑧ 前年度の課題・問題点と改善の方向</p>	<p>《課題・問題点》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の有効利用のため、指定管理者及び村において、全道及び十勝管内における積極的なPR活動や企画事業(大会)が求められている。特に研修室の利用促進を図るため、文化団体や学校の合宿(吹奏楽)等の誘致のためのPR活動が必要である。</li> <li>・体育館屋根の雨漏りが発生するなど、施設が老朽化しているため改修が必要である。</li> <li>・休館日がファミリースポーツセンター(村民体育館)と同じで、月曜日は使用できる屋内体育施設が学校体育館のみである。</li> </ul> <p>《改善の方向》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の適正な維持管理に努めるとともに、長寿命化のための改修、設備・備品の更新を実施する。</li> <li>・施設の有効活用のため、ピータンスポーツクラブなど村内団体等の利用を促進する。</li> <li>・指定管理者と連携しながら、各種大会やイベント等の誘致のため積極的なPRを実施する。</li> <li>・休館日の変更(水曜日で協議中)を行い、屋内体育施設及び研修室等の利用増加を図る。</li> </ul>
---------------------------	--

■平成28年度の取組みと課題・問題点に対する方向性

<p>⑨ 平成28年度の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者により適正な運営、維持管理に努めている。</li> <li>・平成29年1月から休館日を変更(月曜日から水曜日に)した。</li> </ul>
<p>⑩ 課題・問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の有効利用のため、指定管理者及び村において、全道及び十勝管内における積極的なPR活動や企画事業(大会)が求められている。特に研修室の利用促進を図るため、文化団体や学校の合宿(吹奏楽)等の誘致のためのPR活動が必要である。</li> <li>・体育館屋根の雨漏りが発生するなど、施設が老朽化しているため改修が必要である。</li> </ul>
<p>⑪ 今後の取組み・方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の適正な維持管理に努めるとともに、長寿命化のための改修、設備・備品の更新を実施する。</li> <li>・施設の有効活用のため、ピータンスポーツクラブなど村内団体等の利用を促進する。</li> <li>・指定管理者と連携しながら、各種大会やイベント等の誘致のため積極的なPRを実施する。</li> <li>・平成29年4月からピータンスポーツクラブの事業も行っている。</li> </ul>

■評価(村長評価・村民評価・最終評価)

<p>⑫ 村長ヒアリングによる評価結果</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p> <p>・指定管理者者と調整しながら、使用料の見直しを検討すること。</p>
<p>⑬ 村民評価(総合行政推進委員会)による意見</p>	
<p>⑭ 評価の最終結果(新年度予算の方向)</p>	<p><input type="checkbox"/> 拡大    <input checked="" type="checkbox"/> 継続    <input type="checkbox"/> 改善・見直し    <input type="checkbox"/> 縮小    <input type="checkbox"/> 統合    <input type="checkbox"/> 休止・廃止</p>